基本施策

など

第2次京のみどり推進プランの策定に係る検討の視点について

京都市の緑政策を取り巻く現状

京都市基本構想(2025年度まで)

上位計画

はばたけ未来へ! 京プラン(京都市基本計画)【2011~2020年度】 各区基本計画

次期実施計画 との連携

基本施策

連携

基本施策

施策の融合

京都市の重要施策の推進を図る。

施策融合に伴う関連事業の推進体制

・庁内連携の強化(区役所との連携等)

・市民、企業、行政間のネットワーク

機能強化 (ボランティア相互間等) など

更に向上させる。

検討の視点②

〇推進体制

・市民が感じる緑の豊かさ(満足度)を

他の分野別計画

環境, 地球温暖化対策, 景観, 都市計画, 農林,水,防災,道路 など

京都市生物多様性プラン (H26.3)

他の分野別実施計画

京都市重点政策

まち・ひと・しごと・こころ京都創生 「人口の過疎」や「地方の消滅」、さら には「こころの過疎」、「日本のこころ の消滅」を食い止め、克服するために、 子育て支援. 雇用の確保等にとどまら ない総合的な政策を展開していく。

世界一安心安全・おもてなしのまち 京都 市民ぐるみ推進運動

【平成 27 年度~32 年度】

(目指すべきまちの姿)

誰もが安心安全に、笑顔で楽しく暮 らし、観光できる、やさしさあふれる おもてなしのまち・京都

(具体的目標)

市内における犯罪件数:

刑法犯認知件数: 1万件台半ば など

はばたけ未来へ! 京プラン実施計画【2016~2020 年度】

6つの京都の未来像

- ●環境共生と低炭素のまち・京都
- ●日本の心が感じられる国際都市・京都
- ●環境と社会に貢献する産業を育てるまち・京都
- ●学びのまち・京都
- ●支え合い自治が息づくまち・京都
- ●真のワーク・ライフ・バランスを実現するまち・京都

11の重点戦略

- 〇低炭素・循環型まちづくり戦略
- ○歩いて楽しいまち・京都戦略
- 〇歴史・文化都市創生戦略
- 〇個性と活力あふれるまちづくり戦略
- 〇旅の本質を追及する観光戦略
- 〇新産業創造戦略
- 〇未来の担い手育成戦略
- 〇子どもを共に育む戦略
- ○真のワーク・ライフ・バランス戦略
- 〇地域コミュニティ活性化戦略
- 〇いのちとくらしを守る戦略

行政改革の大綱(政策推進の基盤)

国等の取組

「グリーンインフラ」の取組推進による魅力ある地域の創出

自然環境が有する多様な機能(生物の生息の場の提供、良 好な景観形成、気温上昇の抑制等)を活用し、持続可能で魅 力ある国土づくりや地域づくりを進める。

都市の生物多様性の確保を推進する取り組み

- ①生物多様性確保の視点を加えた緑の基本計画
- ②都市のエコロジカルネットワークの推進

公園・緑政策に係る重要施策 緑の基本計画 宝が池公園新景観創造事業の取組 連携 名勝円山公園保存管理計画策定の取組 ・梅小路公園の再整備の取組 第1次推進プラン ・岡崎地域活性化推進事業の取組 ・緑視環境の向上(道路の森づくり事業)の取組など 第2次推進プラン策定に係る検討の視点 検討の視点(1) 京都市の将来像 緑の将来像 京都市基本計画・他分野の計画等 基本方針 (緑の基本計画)

基本施策

①緑地・公園施設の多機能化による 利便性の向上、利活用の促進等

▋ 基本施策

(例) 防災, 環境, 景観 など

②緑以外の施策との連携による政策 課題の解決等

(例)健康増進,地域コミュニティの形成 など

施策の融合における 重要な視点(案)

- ○低炭素・循環型まちづくり
- 〇地域再生(地域コミュニティの再生)
- ○歴史・文化都市創生(景観等)
- 〇安心・安全のまちづくり
- ○観光振興・おもてなし戦略
- 〇公園機能の多機能化
- 〇防災機能の強化

検討の視点③

〇市民が感じる緑の豊かさ(満足度)の評価 多面化する緑の「質」を評価する手法

- 街路樹サポーター等のボランティア団体 との連携 (緑化モニター【仮称】制度)
- アウトカム指標の検討 など